

日本史授業プリント文化7 (036) 鎌倉文化 (2)

3年 組 番

名称と時期 1 鎌倉文化 12世紀末～14世紀前半

特色 ① 2 公武二元的文化…公家文化と武家文化の併存(“公”の優位) 庶民にも着目

② 3 宋・元文化の影響←貿易、僧侶の往来 ③ 4 仏教色が濃い <例> 5 無常観

建築と美術 ☆宋・元文化の導入・影響

建築 6 **大仏様** (7 **天竺様**) <例> 8 **東大寺南大門**[奈良] 浄土寺浄土堂[兵庫]

… 宋の様式 雄大・粗放・天井なし 短期間・低予算 … 浄土宗：3度入宋

※東大寺は1180年の南都焼討で焼失→勸進上人, **重源** が各地を回る→1195年完成

10 **禅宗様** (11 **唐様**)…<例> 12 **円覚寺舍利殿**[鎌倉]

… 宋の様式 精巧・繊細・急勾配の屋根 花頭窓・棧唐戸・扇垂木

14 **和様** …旧来の様式 <例> 15 **蓮華王院本堂(三十三間堂)**[京]、16 **石山寺多宝塔**、秋篠寺本堂

17 **折衷様**(新和様)…和様到大仏様・禅宗様を混合 <例> 18 **観心寺金堂**[大阪]

彫刻 19 奈良仏師(20 **慶派**など)の活躍 ←天平彫刻の伝統、宋風彫刻の影響、焼失した南都の復興

…写実性・豊かな人間性 多数の仏像・肖像

<例> 21 **興福寺無著・世親像**(22 **運慶**)、23 **東大寺僧形八幡神像**(24 **快慶**)

25 **東大寺南大門金剛力士**(27 **運慶・快慶**) 28 **興福寺天灯鬼・竜灯鬼像**(29 **康弁**)

30 **蓮華王院本堂千手観音座像**(31 **湛慶**) 32 **六波羅蜜寺空也上人像**(33 **康勝**)

他に東大寺大仏の修復…宋の工人 34 **陳和卿**(重源に従って渡来 大仏殿再建にも参加)

35 **明月院上杉重房像**[鎌倉] 36 **東大寺重源上人像** 高德院阿弥陀如来像(鎌倉大仏)

絵画 肖像画 37 **頂相** …禅僧で祖師を描いた肖像画 師から弟子に与えるもの

38 **似絵** …大和絵 淡色・小型 写実的 39 **藤原隆信**・40 **信実** 父子ら

<例> 41 **後鳥羽上皇像**(41 **藤原信実**) 親鸞聖人像(「鏡の御影」)

その他 42 **明恵上人樹上座禅図** ※藤原隆信作「平重盛像」「源頼朝像」には疑義あり

絵巻物 『43 **北野天神縁起絵巻**』(伝藤原信実) 『粉河寺縁起絵巻』 『山王靈驗記絵巻』

『44 **春日権現験記**』・『45 **石山寺縁起絵巻**』(共に高階隆兼)

『46 **法然上人絵伝**』(土佐吉光) 『47 **一遍上人絵伝**』(円伊)

『48 **蒙古襲来絵巻**』 『49 **平治物語絵巻**』 『50 **後三年合戦絵巻**』 『51 **男衾三郎絵巻**』

『西行物語絵巻』 『地獄草紙』 『餓鬼草紙』 『病草紙』 『天狗草紙』 など

書道 52 **尊円法親王**…藤原行成の世尊寺流に宋風を取り入れて 53 **青蓮院流**を創始 <例> 『鷹巣帖』

陶芸 54 **瀬戸焼**[尾張]…陶磁器 陶工加藤景正が宋の技術を伝えたという伝承

ほか 55 **備前焼**[岡山]、**常滑焼**[愛知]、**信楽焼**、**越前焼**、**丹波焼**、**珠洲焼**[石川]

武具 刀剣 56 **長船長光**[備前]、57 **粟田口(藤四郎)吉光**[京]、58 **岡崎正宗**[鎌倉]

文学と学問 ☆公家主体の文化

学問 59 **有職故実** ゆうしやくこじつ …朝廷の儀式・先例の研究 <例> 『60 **禁秘抄** きんひせう』 (61 **順徳天皇**)
古典研究 仙覚『万葉集註 釈』 ちゆうしやく 卜部兼方『釈日本紀』 源光行・親行『水源抄』 (源氏)
宋学…宋代の儒学 禅宗とともに伝わる 62 **大義名分** (君臣の別を正す)の重視 <例> 63 **朱子学**
64 **金沢文庫** …図書館 65 **北条(金沢)実時** しやうみよ が称名寺(武蔵国金沢)に設立

和歌 『66 **新古今和歌集**』 … 67 **藤原定家**・藤原家隆ら編纂 八代集の最後 68 **後鳥羽院**の命令
☆歌人 69 **藤原定家**… 『70 **明月記**』 (日記) 『近代秀歌』 (歌論)、父は71 **藤原俊成** (『千載集』編者)
72 **西行**…俗名 佐藤義清 もと鳥羽院の北面の武士 諸国を遍歴 『73 **山家集**』
74 **源実朝** …3代将軍で右大臣 『75 **金槐和歌集**』 (万葉調)

歴史 『76 **管抄** くわんせう』 … 77 **慈円** (慈鎮) 著 (天台座主 九条兼実の弟)
史論書 歴史の78 **道理** (当然の筋道)を追求[1220:承久の乱直前]
『79 **吾妻鏡** ごまがたがみ』 … 14世紀成立 幕府の歴史書[1180-1266] 日記体
『80 **元亨釈書** げんこうしやくしよ』 … 81 **虎関師錬** こかんしれん (臨濟宗) 著[1322] 日本初の仏教通史
『82 **水鏡**』 (神代~仁明 歴史物語 中山忠親) 『百鍊抄』 (968~1259年 編年体の史書)

紀行 『83 **十六夜日記** いざよひにっぴ』 (84 **阿仏彦**) 『東関紀行』 (源親行?) 『海道紀』 (源光行?)
…藤原為家(定家の子)の側室。息子の領地争い解決のため鎌倉へ

随筆 『85 **方丈記**』 (86 **鴨長明**: 13C初) ・ 『87 **徒然草**』 (88 **兼好法師**: 14C前)

軍記物 『89 **平家物語**』 … 信濃前司行長著(?) → 90 **琵琶法師**の語り (94 **平曲**)
『91 **源平盛衰記**』 (平家の異本 「読み本」) ・ 『92 **保元物語**』 ・ 『93 **平治物語**』

説話集 『94 **沙石集** しやくせきしゆ』 (95 **無住**) ・ 『96 **古今著聞集** ここんちやくもんしゆ』 (97 **橘成季**) ・ 『十訓抄』 (98 **宇治拾遺物語**)

正誤問題練習 <大学入試センター2019年B追試験>

X. 後鳥羽上皇の命を受け、藤原定家が『金槐和歌集』を編纂した。○

Y. 慈円は『愚管抄』を著し、日本の歴史を「道理」との関係で論じた。○

日本史授業プリント文化7 (036) 鎌倉文化 (2)

3年 組 番 _____

名称と時期 1 鎌倉文化 12世紀末～14世紀前半

特色 ① 2 公武二元的文化…公家文化と武家文化の併存(“公”の優位) 庶民にも着目

② 3 宋・元文化の影響←貿易、僧侶の往来 ③ 4 仏教色が濃い <例> 5 無常観

建築と美術 ☆宋・元文化の導入・影響

建築 6 _____ (7 天竺様) <例> 8 東大寺南大門[奈良] 浄土寺浄土堂[兵庫]

… 宋の様式 雄大・粗放・天井なし 短期間・低予算 … 浄土宗：3度入宋

※東大寺は1180年の南都焼討で焼失→勸進上人9 _____ が各地を回る→1195年完成

10 _____ (11 唐様) … <例> 12 円覚寺舍利殿[鎌倉]

… 宋の様式 精巧・繊細・急勾配の屋根 花頭窓・棧唐戸・扇垂木

14 _____ …旧来の様式 <例> 15 蓮華王院本堂(三十三間堂)[京]、16 石山寺多宝塔、秋篠寺本堂

17 折衷様(新和様)…和様に大仏様・禅宗様を混合 <例> 18 観心寺金堂[大阪]

彫刻 19 奈良仏師(20 慶派など)の活躍 ←天平彫刻の伝統、宋風彫刻の影響、焼失した南都の復興

…写実性・豊かな人間性 多数の仏像・肖像

<例> 21 興福寺無著・世親像(22 _____)、23 東大寺僧形八幡神像(24 _____)

25 東大寺南大門金剛力士(27 運慶・快慶) 28 興福寺天灯鬼・竜灯鬼像(29 康弁)

30 蓮華王院本堂千手観音座像(31 湛慶) 32 六波羅蜜寺空也上人像(33 康勝)

他に東大寺大仏の修復…宋の工人34 陳和卿(重源に従って渡来 大仏殿再建にも参加)

35 明月院上杉重房像[鎌倉] 36 東大寺重源上人像 高德院阿弥陀如来像(鎌倉大仏)

絵画 肖像画 37 _____ …禅僧で祖師を描いた肖像画 師から弟子に与えるもの

38 _____ …大和絵 淡色・小型 写実的 39 藤原隆信・40 _____ 父子ら

<例> 41 後鳥羽上皇像(41 藤原信実) 親鸞聖人像(「鏡の御影」)

その他 42 明恵上人樹上座禅図 ※藤原隆信作「平重盛像」「源頼朝像」には疑義あり

絵巻物 『43 北野天神縁起絵巻』(伝藤原信実) 『粉河寺縁起絵巻』 『山王靈驗記絵巻』

『44 春日権現験記』・『45 石山寺縁起絵巻』(共に高階隆兼)

『46 法然上人絵伝』(土佐吉光) 『47 一遍上人絵伝』(円伊)

『48 蒙古襲来絵巻』 『49 平治物語絵巻』 『50 後三年合戦絵巻』 『51 男衾三郎絵巻』

『西行物語絵巻』 『地獄草紙』 『餓鬼草紙』 『病草紙』 『天狗草紙』 など

書道 52 尊円法親王…藤原行成の世尊寺流に宋風を取り入れて53 青蓮院流を創始 <例> 『鷹巣帖』

陶芸 54 瀬戸焼[尾張]…陶磁器 陶工加藤景正が宋の技術を伝えたという伝承

ほか 55 備前焼[岡山]、常滑焼[愛知]、信楽焼、越前焼、丹波焼、珠洲焼[石川]

武具 刀剣 56 長船長光[備前]、57 粟田口(藤四郎)吉光[京]、58 岡崎正宗[鎌倉]

文学と学問 ☆公家主体の文化

学問 59 _____ …朝廷の儀式・先例の研究 <例> 『60 _____』(61順徳天皇)
古典研究 仙覚『万葉集註 釈』 卜部兼方『釈日本紀』 源光行・親行『水源抄』(源氏)
宋学…宋代の儒学 禅宗とともに伝わる 62大義名分(君臣の別を正す)の重視 <例> 63朱子学
64 _____ …図書館 65北条(金沢)実時が称名寺(武蔵国金沢)に設立

和歌 『66新古今和歌集』…藤原定家・藤原家隆ら編纂 八代集の最後 68後鳥羽院の命令
☆歌人 69藤原定家…『70明月記』(日記)『近代秀歌』(歌論)、父は71藤原俊成(『千載集』編者)
72西行…俗名 佐藤義清 もと鳥羽院の北面の武士 諸国を遍歴 『73山家集』
74源実朝 …3代将軍で右大臣 『75金槐和歌集』(万葉調)

歴史 『76 _____』…77 _____ (慈鎮)著 (天台座主 九条兼実の弟)
史論書 歴史の78道理(当然の筋道)を追求[1220:承久の乱直前]
『79 _____』…14世紀成立 幕府の歴史書[1180-1266] 日記体
『80 _____』…81 _____ (臨濟宗)著[1322] 日本初の仏教通史
『82水鏡』(神代~仁明 歴史物語 中山忠親) 『百鍊抄』(968~1259年 編年体の史書)

紀行 『83十六夜日記』(84阿仏尼) 『東関紀行』(源親行?) 『海道紀』(源光行?)
…藤原為家(定家の子)の側室。息子の領地争い解決のため鎌倉へ

随筆 『85方丈記』(86鴨長明:13C初)・『87徒然草』(88兼好法師:14C前)

軍記物 『89平家物語』…信濃前司行長著(?) →90琵琶法師の語り(94 _____)
『91源平盛衰記』(平家の異本 「読み本」)・『92保元物語』・『93平治物語』

説話集 『94沙石集』(95無住)・『96古今著聞集』(97橘成季)・『十訓抄』・『宇治拾遺物語』

正誤問題練習 <大学入試センター2019年B追試験>

X. 後鳥羽上皇の命を受け、藤原定家が『金槐和歌集』を編纂した。

Y. 慈円は『愚管抄』を著し、日本の歴史を「道理」との関係で論じた。